

令和2年の火災概要

令和2年の火災件数は33件であり、前年と比較すると6件の減少となっている。

火災種別は建物火災が22件、その他の火災が8件、車両火災が3件となっており、市町別ごとの出火件数では塩竈市が9件、多賀城市が10件、松島町が4件、七ヶ浜町が4件、利府町が6件となっている。

火災によって亡くなった方は1人となっている。負傷者は16人で、その内訳は塩竈市が5人、松島町が1人、七ヶ浜町が7人、利府町が3人となっている。

また、損害額は前年と比較すると36,613千円増加している。

火災出火件数

出火件数は33件（39件）で、（ ）は前年の件数等

おおよそ11.1日に1件発生している。

市町別火災発生・死者・負傷者状況

		発生状況		死者	負傷者
建物火災	22件 (18件)	塩竈市	9件 (11件)	0人 (0人)	5人 (3人)
林野火災	0件 (0件)	多賀城市	10件 (10件)	1人 (0人)	0人 (0人)
車両火災	3件 (5件)	松島町	4件 (3件)	0人 (0人)	1人 (0人)
船舶火災	0件 (0件)	七ヶ浜町	4件 (6件)	0人 (1人)	7人 (1人)
その他火災	8件 (16件)	利府町	6件 (9件)	0人 (0人)	3人 (2人)

月別火災状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	4件	3件	2件	3件	8件	3件	1件	3件	1件	0件	3件	2件

主な火災原因

第1位	ストーブ	3件	(2件・第4位)
第1位	電気関係	3件	(3件・第3位)
第3位	たばこ	2件	(2件・第4位)
第3位	こんろ	2件	(1件・第6位)
第3位	溶(接)断の火花	2件	(1件・第6位)

損害額

損害額は71,165千円で、前年に比べ36,613千円の増加となった。

火災1件あたりの損害額は、約2,157千円となった。

初期消火・早期発見状況

初期消火は出火件数33件のうち26件(79%)で実施され、このうち14件(54%)が成功している。

また、建物火災は22件発生しており、そのうち20件(91%)で実施され、このうち11件(55%)が初期消火に成功している。